

# 「選挙に関する意識調査(令和7年8月3日執行 横浜市長選挙)」の 結果をお知らせします

横浜市選挙管理委員会では、昭和55年以来、選挙行政や啓発事業等の参考とするため、市長選挙等の実施にあわせて、有権者の投票行動や政治意識に関する調査を実施しています。

このたび、**令和7年8月3日に執行された横浜市長選挙**における「投票行動」や「政治意識」について、調査結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

なお、調査結果については、横浜市ホームページにも本日4月28日から掲載します。

## 〈調査結果の特徴〉※「前回調査」は、第19回調査(令和3年市長選挙)を指します。

- 投票した理由は「**生活をよくするために投票することが大切だから(73.8%)**」が前回に続き最も多く、**12.4ポイント増加した**。
- 候補者選定の基準は、「**選挙公約の内容(71.7%)**」と「**これまでの実績や経歴(60.1%)**」が上位を占めた。  
年代別に見ると、「家族や友人の意見・評価」と回答した人では18～24歳(15.5%)が最も多く、「SNSやネット上での評判」と回答した人では、25～29歳(30.3%)が最も多い。
- 投票しなかった理由は、「**仕事など他の予定があった(35.8%)**」と回答した人が前回に続き最多。次いで「**誰に投票したらよいかわからなかった(23.2%)**」「**投票したい候補者がいなかった(22.7%)**」の順。
- PRキャラクターとして、特に若年層に人気のあるバーチャルライバーを起用したことについて、「**良い取組**」と回答した人は**38.5%**。  
年代別に見ると、「良い取組」と回答した人の割合は、年代が低くなるにつれて高くなり、18～24歳では61.6%の方が「良い取組」と回答。

## 〈調査の概要〉

- 調査対象：横浜市内の有権者 6,500人
- 抽出方法：選挙人名簿による無作為抽出
- 調査方法：調査票を郵送し、郵送回答又はインターネット回答により回収
- 調査期間：令和7年10月24日～11月13日
- 回収結果：有効回収数 2,506 (回収率 38.6%)
- 掲載HP：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/senkyo/data/survey/survey-r07.html>



裏面あり

お問合せ先

調査課長 古川 Tel 045-671-4838



GREEN x EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 調査結果の特徴

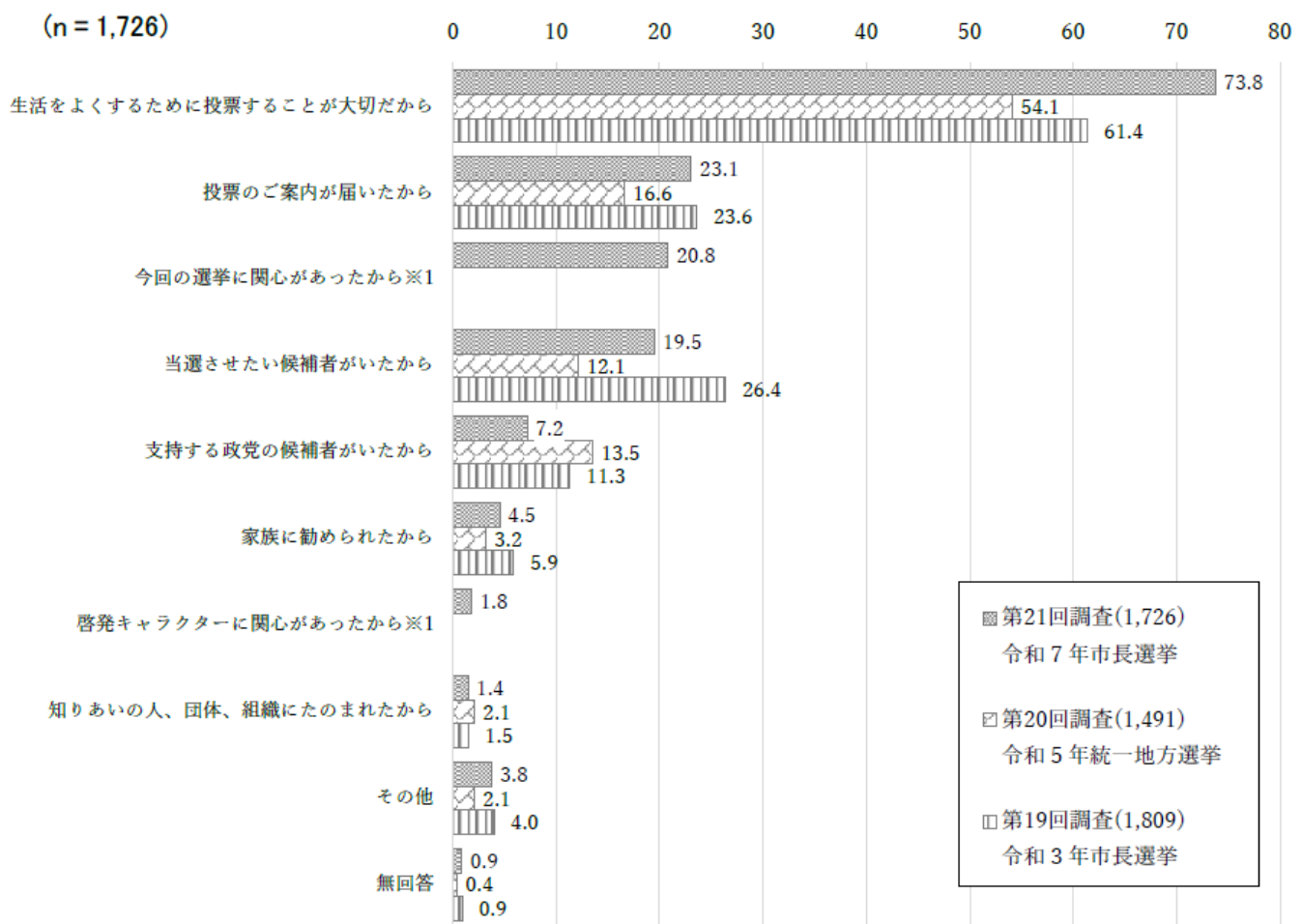
### ポイント1

**投票した理由は「生活をよくするために投票することが大切だから (73.8%)」が前回から 12.4 ポイント増加し、引き続き最多。**

今回の市長選挙で「投票した」と答えた方 (1,726 人) に、投票の動機について聞いたところ、「生活をよくするために投票することが大切だから (73.8%)」が最も多く、次いで「投票のご案内が届いたから (23.1%)」、「今回の選挙に関心があったから (20.8%)」の順となっている。

第 19 回調査 (令和 3 年市長選挙) と比較すると、「生活をよくするために投票することが大切だから (73.8%)」は第 19 回調査 (61.4%) より 12.4 ポイント増加しているが、「当選させたい候補者がいたから (19.5%)」は第 19 回調査 (26.4%) より 6.9 ポイント減少している。

## 投票の動機



※1 今回調査で回答選択肢として追加

次項あり



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

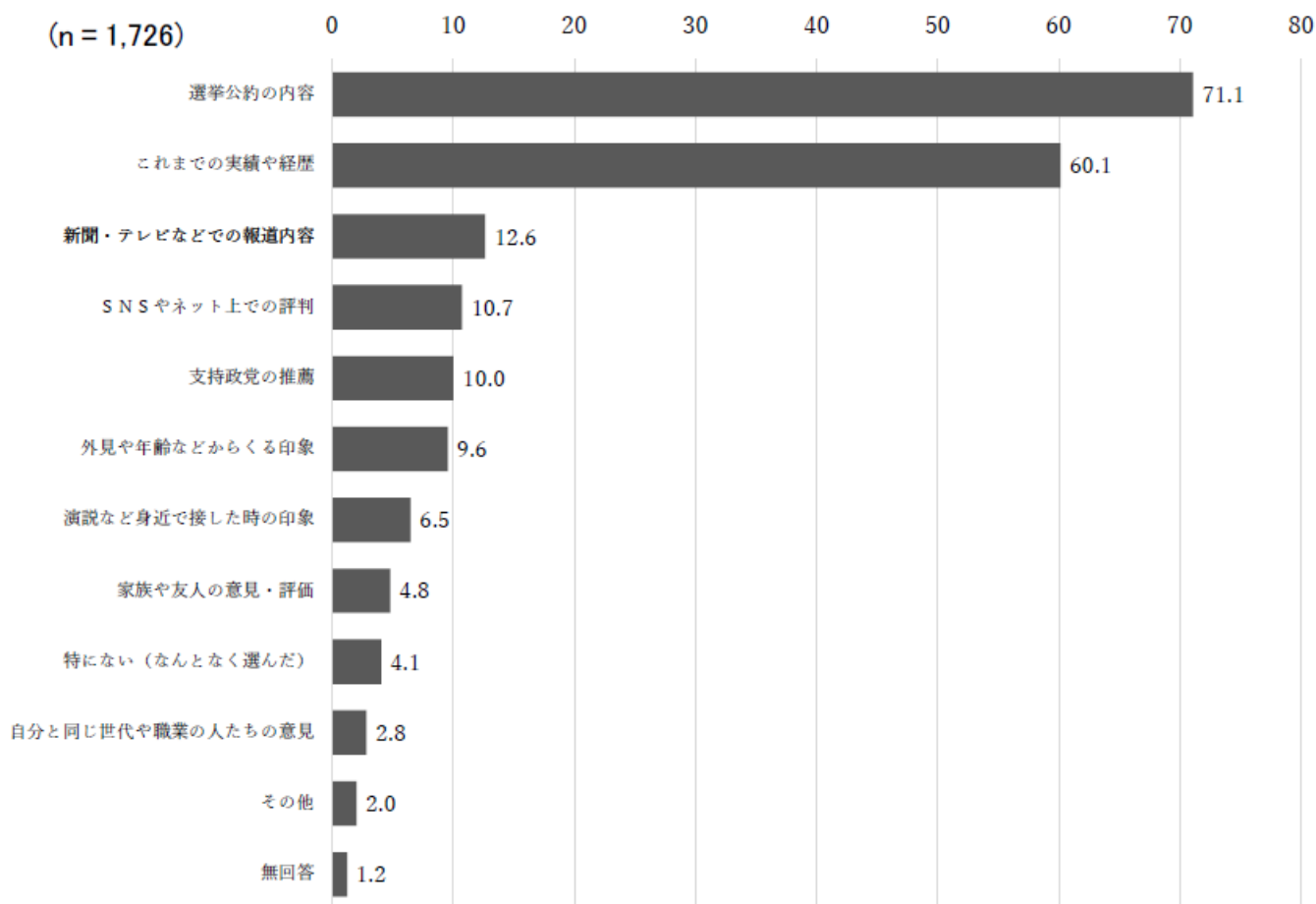


ポイント2

候補者選定の基準は、「選挙公約の内容（71.7%）」と「これまでの実績や経歴（60.1%）」が上位

今回の市長選挙で「投票した」と答えた方（1,726人）に、候補者に投票する際、どんな点を一番重視したか聞いたところ、「選挙公約の内容（71.1%）」が最も多く、次いで「これまでの実績や経歴（60.1%）」、「新聞・テレビなどでの報道内容（12.6%）」、「SNSやネット上での評判（10.7%）」の順になっている。

### 候補者選定の基準



裏面あり



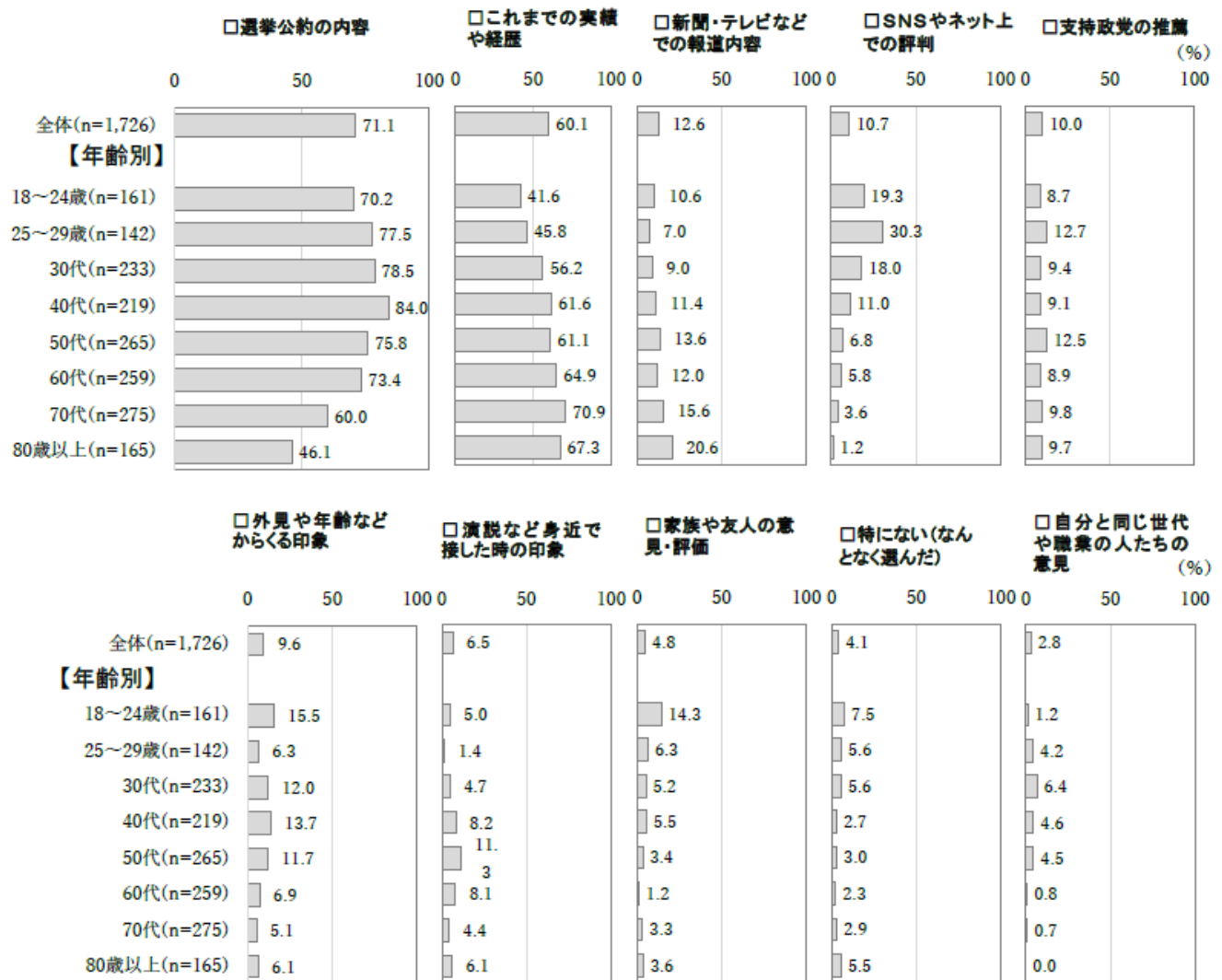
**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



年齢別にみると、「選挙公約の内容」については「40～49歳」（84.0％）で最も多い。「これまでの実績や経歴」では「70代」（70.9％）が最も多く、「新聞・テレビなどでの報道内容」では、「80歳以上」（20.6％）が最も多い。一方、「家族や友人の意見・評価」では「18～24歳」（15.5％）が最も多く、「SNSやネット上での評判」では、「25～29歳」（30.3％）が最も多い。

## 候補者選定の基準（年齢別）



次項あり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

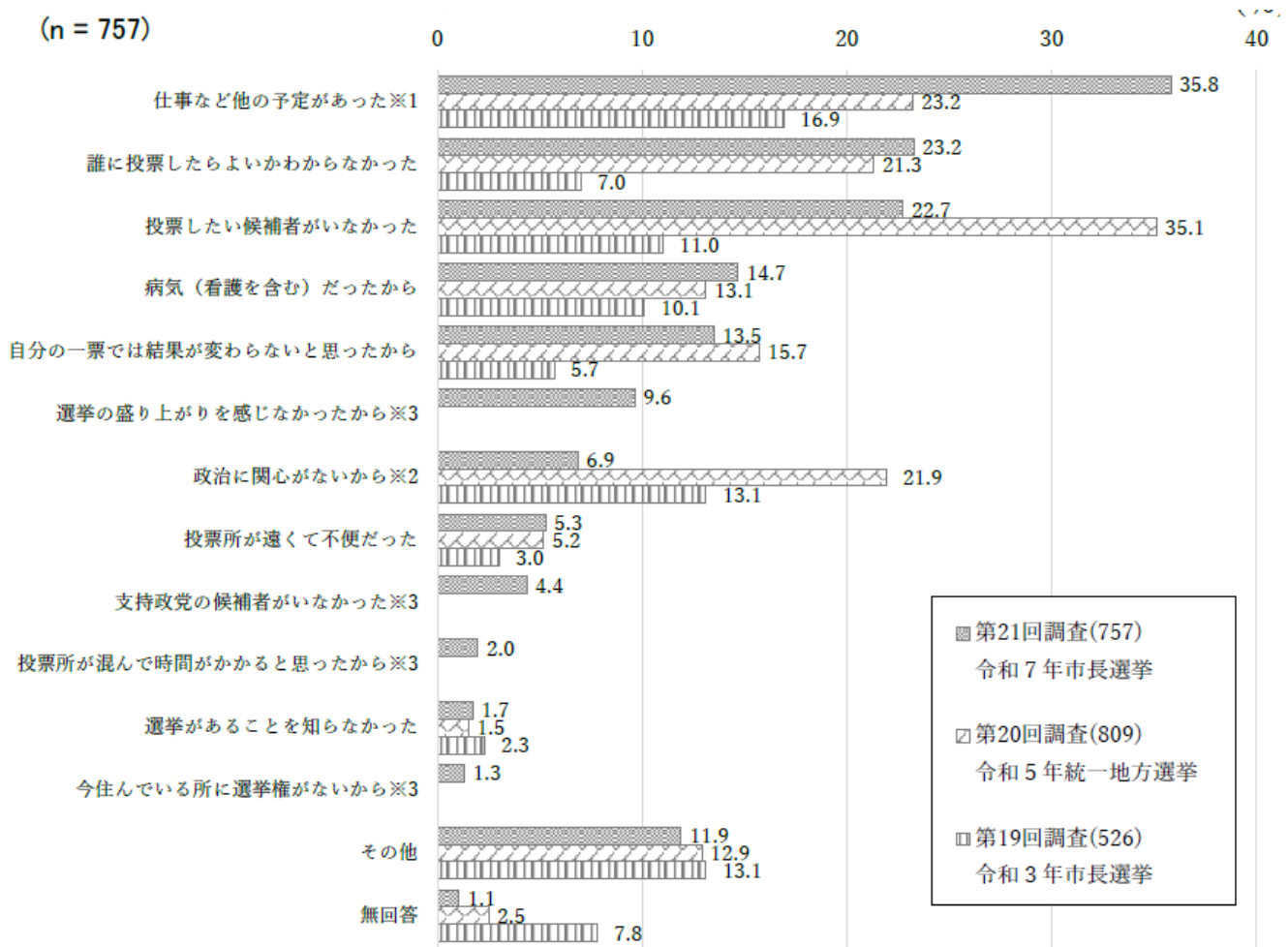


ポイント3

投票しなかった理由は、「仕事など他の予定があった（35.8%）」と回答した人が令和3年調査に続き最多

今回の市長選挙で「投票しなかった」と答えた方（757人）に、投票しなかった理由を聞いたところ、「仕事など他の予定があったから（35.8%）」が最も多く、次いで「誰に投票すればよいかわからなかったから（23.2%）」、「投票したい候補者がいなかったから（22.7%）」、「病気（看護を含む）だったから（14.7%）」、「自分の一票では結果が変わらないと思ったから（13.5%）」の順となっている。

投票しなかった理由



※1 令和5年調査、令和3年調査では、「仕事など選挙より重要な予定があったから」

※2 令和5年調査、令和3年調査では、「あまり関心がなかったから」

※3 今回追加の回答選択肢 令和5年調査、令和3年調査では項目なし

裏面あり



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



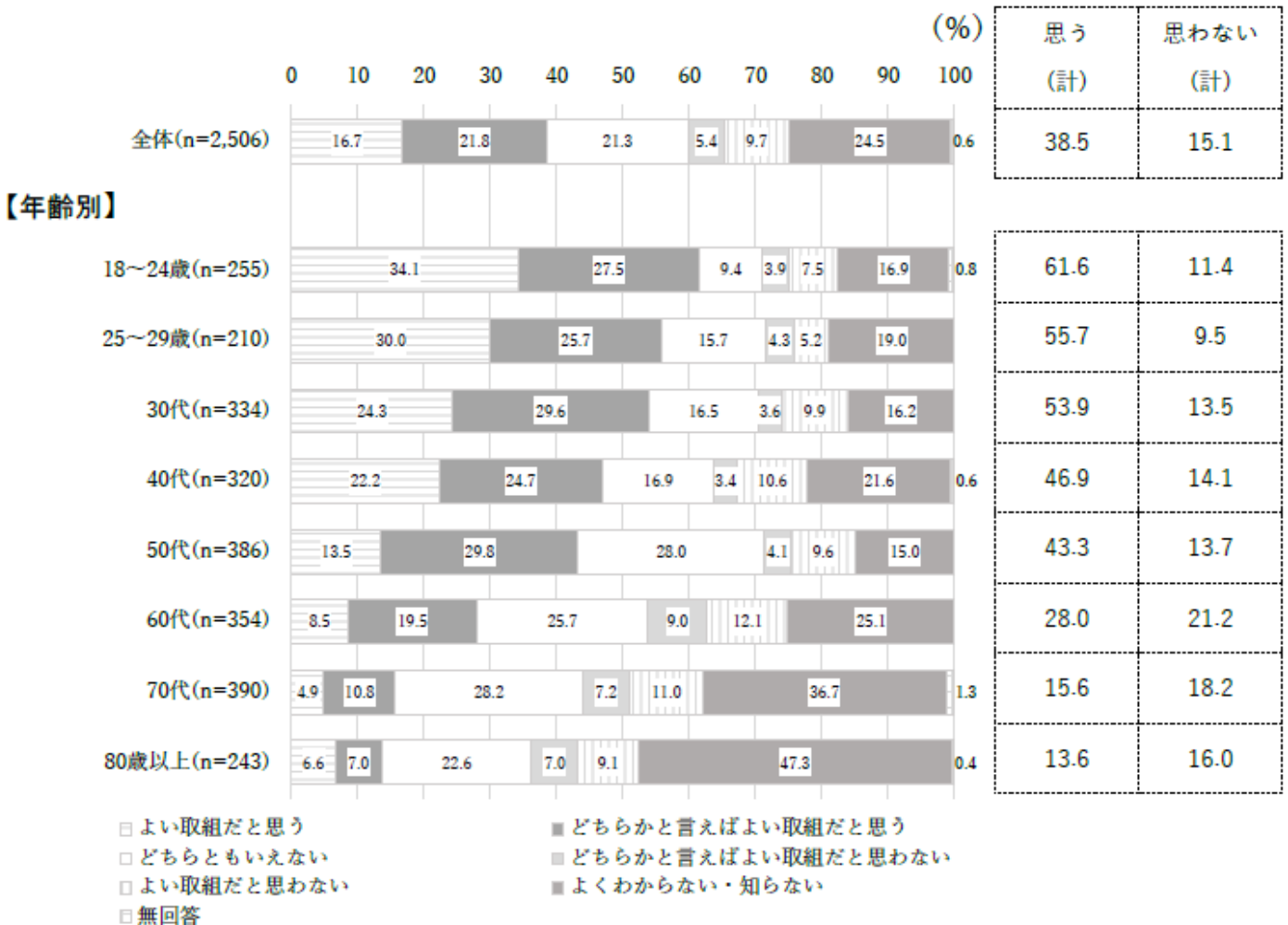
ポイント4

PRキャラクターとしてバーチャルライバーの社築（やしろきずく）さん、魁星（かいせい）さんを起用したことについて、「良い取組」と回答した人は38.5%

PRキャラクターについて聞いたところ、「よい取組だと思う」と「どちらかと言えばよい取組だと思う」の合計は38.5%、「よい取組だと思わない」と「どちらかと言えばよい取組だと思わない」の合計は15.1%となった。

年齢別にみると、「よい取組だと思う」と「どちらかと言えばよい取組だと思う」の合計は、年代が低くなるにつれて割合が高くなり、「18～24歳」（61.6%）で最も高い。一方、「よい取組だと思わない」と「どちらかと言えばよい取組だと思わない」の合計は、「60代」（21.2%）で最も高い。また、「よく分からない・知らない」は80代以上（47.3%）で最も高く、50代（15.0%）で最も低くなる。

今回の横浜市長選挙で起用したPRキャラクターについて（年齢別）



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

